

自治体外国人施策の実務 ～第一線で対応する方のために～

外国人に対する自治体の窓口業務や外国人施策等を担当する方を対象とした入門研修として、以下の内容で実施します。

この研修では、令和5年の入管法改正を踏まえ、多文化共生の現状と課題、外国人住民を取り巻く制度や施策について理解し、外国人への対応等について、所属に関係なく共通する基本的事項を事例や演習等を通じて実践的に学びます。

研修の ポイント

- 多文化共生の現状と課題、外国人住民を取り巻く制度や施策について理解します。
- 外国人住民に対する異文化コミュニケーションの技法や窓口対応などについて学びます。
- 外国人施策の企画・実施や窓口対応における課題と解決策について、受講者同士の意見交換やグループ演習を通じて理解を深めます。

開催要領

日 程

令和7年5月26日(月)～5月28日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村、都道府県、または国際交流協会において新たに外国人施策を担当することとなった職員(所属は問いません。)

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,000円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和7年4月11日(金)まで

※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和7年

5月

26日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:10

講義 外国人の在留管理制度

出入国在留管理庁在留管理支援部 参事官 稲垣 貴裕 氏

外国人の適正な受け入れ、在留管理を中心に、共生社会の実現のために欠かせない在留支援の概要等についてお話しいただきます。あわせて出入国審査や再入国許可等の制度など自治体職員が実務を行う上で特に知っておくべきことについてお話しいただきます。

14:25~15:55

講義 地域における多文化共生施策の更なる推進に向けて

総務省自治行政局 国際室長 黒田 夏子 氏

多文化共生に係る政府の取組について、多文化共生推進プランや自治体での取組の事例紹介等を中心に、多文化共生の施策や、自治体における多文化共生の今後のあり方等についてお話しいただきます。

16:10~17:30

演習 意見交換(演習導入) 各自治体の取組や抱えている課題等について、意見交換、情報共有をしていただきます。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

講義・演習 外国人とのコミュニケーション~異文化理解について~

公益財団法人滋賀県国際協会 主幹 大森 容子 氏

文化的背景の異なる外国人を理解するために、ワークなどを通してコミュニケーションの手法や異文化に対する理解について学びます。

13:00~14:10

事例紹介 自治体の外国人施策の取組

静岡県袋井市企画部多文化共生推進課 課長補佐兼多文化共生係長 前田 美咲 氏

「ふくろい多文化共生のまちづくり計画」策定に関連する業務や、多文化共生を実現するための実施主体となる「市民(日本人・外国人)、地域」、「国際交流協会・市民活動団体・教育機関等」、「企業・事業所・経営者等」、「市(行政)」における社会的役割に基づく取組や連携内容などについてご紹介いただきます。

14:25~15:35

事例紹介 外国人への情報発信

福岡県古賀市総務部まちづくり推進課 国際交流・多文化共生係長 飯尾 幸恵 氏

日本人と外国人が相互に理解し合うための多文化共生のまちづくりの取組について、やさしい日本語の活用、多言語による対応、地域の交流型日本語教室の事例などを交えてご紹介いただきます。

15:50~17:30

演習 外国人施策を「深掘り」する(課題分析のグループワーク)

京都府立大学京都地域未来創造センター コーディネーター 鈴木 暁子 氏

外国人住民が安心して暮らすために自治体に求められる視点について、これまでの講義で学んできた知識を踏まえ、外国人住民を取り巻く課題(子どもの教育、就労、医療)、地域共生社会に向けた実践(防災など)など具体的なケースを元に、受講者同士で課題の分析と対応策を検討するグループワークを行います。

9:00~12:00

演習 多文化共生施策に求められる視点を発表する(発表・ふりかえり・講評)

京都府立大学京都地域未来創造センター コーディネーター 鈴木 暁子 氏

前日にまとめた資料をグループごとに発表し、受講者同士で多文化共生施策や地域での推進体制のポイントを確認・共有して、最後に講師から講評をいただきます。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和7年

5月

27日(火)

令和7年

5月

28日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

◆ 本研修の他、今年度JIAMでは多文化共生を総合的に学ぶ入門研修として、以下の研修を実施します。詳細についてはJIAM教務部までお問い合わせください。

研修名	研修期間		レベル	募集開始
多文化共生の 地域づくりコース	第1回	令和7年8月25日(月)~8月29日(金)(5日間)	初任者向け	6月2日(月)
	第2回	令和8年1月26日(月)~1月30日(金)(5日間)		

※募集開始日は変更になる可能性があります。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。